

待降節第3週 主日礼拝

2018年12月16日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『雅歌』8章6-7節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌27「来る朝ごとに」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱		司会者	
感謝の賛美	新聖歌73「生けるものすべて」	—	同
聖書朗読	『ルツ記』4章1-22節(旧約462頁)	司会者	
黙想		—	同
メッセージ	「私たちは買い戻された花嫁」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌270「歌えど尽きせぬ ^{ほま} 主の誉れ」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱		笹川清子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 ^{みこ} 御子 ^{みたま} 御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山勝三兄 会：長谷川睦子姉 横堀信子姉	映像・音響：片山浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤繁実兄 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. イスラエル人(旧約聖書)にとって「いのちより大切なもの」、それは「土地(相続地、嗣業の地)」であった。
2. キリストにあつて神の民は、地上の土地ではなく永遠の御国を待ち望む。アドベントは再臨を意識する時。
3. ボアズが、モアブ人ルツとともに土地を買い戻した「覚悟」は、罪人を買い戻して下さった主の愛に通ず。結。ナオミが、モアブの寄留地ではなく、本来の相続地を選んだとき、回復は始まっていた。生きることは常に困難が伴う。しかしどれだけ傷ついても、ひたすら主イエスと、永遠の御国の約束にしがみついている。

今週の暗唱聖句

「神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちにいのちを得させてくださいました。それによって神の愛が私たちに示されたのです」 (『ヨハネの手紙 第一』4章9節)

[敬和学園の学生用] 牧師のサイン ()

個人、団体からの来信

2018年12月16日

新潟福音放送協力会より、2018クリスマス特別献金のポスター/PBAよりDVD/「敬和カレッジレポート」第92号/「OM日本ニュース」第81号/「Move On !」

先週の集会出席者数

12/9(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女兒計3 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女2	12/10(月) 書道教室	男2 女7(求2、心和さんも参加)
	第二礼拝(子ども)	男14 女21 男児2 女児5	12/10(月) 月曜家庭集会	男1 女4
	夕拝	男1 女1	12/12(水) 新潟山形僚禱会	男5 女5
			12/14(金) しゃべり場夕ビタ	男- 女3
			12/14(金) 金曜祈禱会	男- 女3

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催。		
月曜家庭集会	(休会)		
救禱会	12/19(水)午後7:30	教会堂	司会：小山千春姉
しゃべり場夕ビタ	今週は12/13(木)午後1:30より行います。		問合せ先：渡邊智子姉
金曜祈禱会	12/14(金)夜	教会堂	

12/23(日) 待降節第4週

	第一礼拝と教会学校は、特別礼拝に合流		
奉仕者祈り会	午前9:45		
特別礼拝	司会：片山健司兄 集会：横堀信子姉 小林洋子姉	映像・賛美：賛美チーム他 説教の録音：山崎敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：佐藤鈴子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	12/2[佐藤兄] 12/9[片山姉] 12/16[調整中]	12/23[特別礼拝に合流]	12/30[近牧師]
掃除当番順	12/2[猪爪姉] 12/9[初子姉] 12/16[小林姉]	12/23[小山姉]	12/30[笹川姉]
主日の予定	クリスマスお祝い会 正午～午後3:00		
夕拝	午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	礼拝箇所 『ルカの福音書』2章1-20節

報告

1. 本日の予定
礼拝の恵みを感謝いたします。待降節第三週です。キリストの降誕を待ち望みつつ歩んでいきましょう。礼拝後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問を行います。どうぞご協力をお願いします。
2. 当教会でのクリスマス諸集会の案内
23日(日) 午前10:00～ クリスマス特別礼拝
// 正午～ クリスマスお祝い会(昼食を含む)
24日(月・振) 午後7:00 クリスマス燭火礼拝
案内チラシもごさいます。家族や知友人に渡し、お誘い合わせの上、各集会へご参加ください。
3. 先週の来会者について
12月9日(日)第二礼拝に堀井 魁くん(敬和大1年)と猪 綾花さん(敬和大1年)が出席されました。
- 4.

ある広告代理店の調査によりますと、情報には四つのタイプがあるということです。「ハウツー情報」、「モノシリ情報」、「ヤジウマ情報」、それに「ライブ情報」だそうです。「ライブ情報」というのは「揺れ動く現代社会の中で、自分はどう生きるべきかを考えさせる衝撃度のとても高い情報」という説明がありました。

しかし、ここにとっておきの情報があります。それは人間の作り出した情報ではなくて、神からの情報なのです。そして、神からの情報のクライマックス、そのとおきの情報は、キリストのご降誕なのです。

御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。」(ルカ2・10、11)

神はキリストのご降誕の時に、何百年も、いや何千年も前から預言者たちを通して、人間が救う神のご計画について、情報を流しておりましたが、ついにそのことを実行なさるために、御子を救い主としてこの世に誕生させなされたというニュース、それがクリスマスなのです。まさにクリスマスこそは、神からの大きな喜びのおとずれ、グッドニュースそのものなのです。

では、なぜキリストの誕生、すなわちクリスマスは、大きな喜びの情報なのでしょうか。

第一にキリストは天の父であるまことの神を私たちに示してくださる方です。霊なる神を私たちは肉眼で見ることができません。しかしキリストはご自分の生涯によって、神を表しなさいました。

第二に、キリストは私たちの罪のすべてを解決し、そこから救い出すためにこの世に来てくださったからです。「彼は、おのれの民をもろもろの罪から救う者となるからである」(マタイ1・21)として、イエスと名づけられたと聖書は記しています。罪の赦し、罪の解決は、人間が長い間求めてきたものでした。しかし、どんな方法手段をもってしても、人間にとってこれはお手上げです。それを見事に解決して下さる手段がついに与えられた、それがクリスマスなのですから、これ以上に大きな喜びのおとずれがほかにあるでしょうか。

第三に、キリストによる罪の赦しによって、私たちには永遠の生命が保証されるということだからです。「御子を信じる者が一人も滅びないで永遠の命を得るためである」(ヨハネ3・16)とあるとおりです。これこそまことのライブ情報であるというべきであります。



冬木描くいきなり赤を絞り出し (橋本美代子)

とっくに枯れているはずの冬木に、むせかえるほどの息吹を感じることもある。人間もまた同じ。神がもし私をモデルにして絵を描くとしたら、まず赤い絵の具を絞りだすのだろう。

2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



12/22(土)ライフ・ラインのつどい in 京都
「私たちへの贈り物」関根弘興牧師

今年の12月に、クリスマスをお祝いし楽しく過ごす「ライフ・ラインのつどい」を京都市にあるキリスト教会で開催しました。番組では、関根弘興牧師によるクリスマスのお話「私たちへの贈り物」と、サクソ奏者・安武玄晃さんのコンサートの様子をお届けします。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

